

声楽コンクールで入賞続出の名伴奏者

40周年歌手40人祝う

神戸市内の音楽コンクールなどで、声楽部門のピアノ伴奏を務めてきた藤江圭子さん。大阪府八尾市での演奏活動40周年を記念したコンサートが14日、大阪市中区のいずみホールで開かれる。多くの出場者を入賞へと導いたこと知られ、コンサートには歌手40人が集い、藤江さんの伴奏で40曲を披露する。

(松本寿美子)

ピアニスト・藤江圭子さん

「おかん」。藤江さん、宮市の初の伴奏要員。ル音楽賞では、伴奏人は音楽家たちから親歌曲やオペラもこなした出場者が3年連続で優勝するなど、レパートリーは千曲を超えている。

相愛女子大学(現・コンクールでも活入賞。関係者も舌を巻く。武庫川女子大学)西 た神戸新聞松方ホー

卒。武庫川女子大学 西 た神戸新聞松方ホー



演奏技術は年齢と反比例。だから若いときより練習すると話す
藤江圭子さん。神戸市八尾市海陽町6、武庫川女子大学

14日いずみホール 共演者ら集い記念公演

「手は緊張し、自分のことで精いっぱい。伴奏する藤江さんも緊張するが、出場者が笑顔で力を出し切れるように、舞台袖で掛ける一言には特に気を配る。」終わったら、おいしいもん食べに行くな。「好きに歌い。私がいいる」。

年4、5回、コンクールで伴奏しており、それぞれの特性を知。出場者への助言は「コンクール選びから選曲、衣装にまで及ぶ。演奏については「特別な意識はない」というが、ある女性歌手は「演奏が始まると歌手が一歩前に出て先生は一歩引くよう。絶妙に声のすぐ後に弾いてくれる」とたたえる。

コンサートは、コンクールの伴奏者である藤江さんを慕う歌手たちが提案し、実現。藤江さんは「感謝しかない。3時間半の長丁場。無事に奏でたい」と心待ちにする。

午後5時開演。4千円 名題さん090・50606・1200